

2020年7月19日 主日礼拝

司 会
祈 禱
奏 楽

賛 美 聖歌481番「リバイバル・アゲイン」(笹尾先生)
(海と空つづられた主は)(目をあげよ、王の王に)

主の祈り

聖 書 ①② ヨハネによる福音書14章1～7節 (P164)
③ 使徒行伝 7章54～60節 (P192)

音 楽 カルバリー聖歌隊&オーケストラ(V)

メッセージ ①② 「日本を『洗濯しうる』イエス様」 坪井永城副牧師
③ 「私はキリストのあほうになりたい」 大川従道主任牧師

賛 美 「ああことばのかざり」(91番) 献金
頌 栄 「主にハレルヤ！」アーメン
祝 禱

91番作詞大川師♪主を愛する者、聖名を呼べ、心から祈れ、主に仕えよ♪

「そして、ひざまずいて、大声で叫んだ。
『主よ、ごつごつ、この罪を彼らに負わせしないで下さい。』
「言った。彼は眠りについた。」(使徒行伝七の六十)

【大和ニュース】

- ☆受洗おめでとうございます。①百百姉(病床洗礼)。孫の司式で告別式。
- * 今週も、すべての礼拝と祈禱会は、ネット(ユーチューブ)でお受け下さい。
礼拝堂に入ることはできません。日曜学校もユーチューブです。
- * 東京カルバリーも、コロナ感染対策で大和教会のネットに合流です。
お友達に知らせてあげて下さい。
- * 今週の水・木・金の祈禱会もネットで配信します。もう少しの忍耐です。
伝道者たちは、全力でメッセージをお届けいたします。早天祈禱会もお休みです。
- ☆ゴードンコンウエル大学院を卒業された新田さんは、オレゴン州ポートランド
の教会で、同じ神学校卒業のタソル師と結婚されます。日本時間では、26日
朝7時。コロナ禍のため、新田父母様も出席できませんが、祝福を祈ります。

石の枕

牧師の主日のメッセージに、もし、感動しなかったら、牧師の努力も不足しているだろうが、聴者の心に問題がある、と言い切りたい。それは、本当に主からのメッセージだからである。会堂建築や牧会は、「人柱」が建つ、と言われるが、主日の説教は、牧師の命を削っていると言い切ってもよい。それを軽く見たり、扱ったりしたら、バチが当たるとは言わないが、主が悲しんでおられる、と言い切ってもよい。先週のメッセージは、自分の実存をかけた。

「ある牧師夫人が祈祷会で祈っていた。主よ、いつまでコロナで苦しみ、伝道にブレーキがかかるのですか？」悲痛な叫びである。それに対して、主からのお応えがすばらしい。『人間が神に降伏(降参)したら、すべては解決する』。かなりハッキリしたお声だったらしい。

コロナに感染しなくても、人間は神の御心をわきまえず、不信仰の罪の中にいる。平和を口にしながらも、争いを好む。高慢で、神を第一にするどころか蔑ろにする。主の心は傷つき、痛んでいる。キリエ、エレイソン！！



先週、三浦綾子著『私の赤い手帖から・忘れえぬ言葉』を読んで興奮した。もし私が、同じ題で文章を書くなら、上記のことばは、その中に入るだろう。

本気で悔い改めし、神の前に「降伏」したら、本当に「幸福」になる。

クリスチャンは、恵みによって、天国に入れていただけるが、「乳と蜜の流れる国」には入れない。まさに、「肉の働きは神の国をつぐことはない」(ガラテヤ5の21)。本気で、真面目に取り組み、お取り扱いいただかないと、召天する前に悲劇の一部を経験するであろう。まだ、間に合う！ 渴き求めよう。

「老人は夢を見、若者は幻を見る」とあるが、古いものを捨てて、新しい領域に入ること、求めることをお勧めしたい。特に聖霊の満たしの新鮮さ、油注ぎの深さ。何歳になっても、この渴きが、その人の人生と品性と将来を決定する。——三浦綾子さんの作品のすべてを読み直すことにする。ご主人の三浦光世氏作品には、この大川が時々登場する。探してみてください。

* 説教から恵みを受けたり、三浦文学の信仰の深さ等を味わって、たまにはハイになって下さい。主の恵みと祝福を祈ります。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース:使徒21章~25章 Bコース:詩篇28篇~46篇